

## Trend Micro News Letter vol. 2

2003年7月17日第2号

発行:トレンドマイクロ株式会社

### 【2003年7月17日第2号 目次】

- ☒ Topic 01:  
ウイルスバスターの利用者250万人 突破特集  
“ウイルスバスタークラブゴールド会員”に「ウイルスバスタークラブゴールド会員証」送付
- ☒ Topic 02:  
ウイルスバスターの利用者250万人 突破特集  
CEO スティーブ・チャンも感慨深い、知られざる「ウイルスバスター」誕生当時の秘話公開
- ☒ Topic 03:  
ゲートウェイでの迷惑メール対策 米トレンドマイクロ  
「Trend Micro™ Spam Prevention Service for the Microsoft™ Windows™」発表
- ☒ Topic 04:  
「執行役員 日本地域 セールス&マーケティング統括本部長」は長過ぎる!!  
「今後は『執行役員 日本担当』で!」と大三川 彰彦 執行役員

- ☒ Topic 01: -----  
ウイルスバスターの利用者250万人 突破特集  
“ウイルスバスタークラブゴールド会員”に「ウイルスバスタークラブゴールド会員証」送付

弊社のコンシューマ向けブロードバンド対応総合セキュリティソフト「ウイルスバスター」シリーズは、この5月に、ユーザ登録をされたお客さまが250万人を突破しました。

長年のご愛顧を記念して、このたび「ウイルスバスターVer.5」(1994年発売)以来、ウイルスバスターを継続してご利用いただいている963名の長期ユーザの皆様へ、弊社より感謝の意を込めて、「ウイルスバスタークラブゴールド会員証」をお送りさせていただくことになりました。

1994年当時、まだインターネットやe-mailの普及が始まる前の日本で、同製品をもってコンピュータウイルスに臨み、現在まで変わらないセキュリティ意識を持ち続けて下さったことを表彰したいと思います。

また、現在実施中の「ウイルスバスター『250万人 1突破記念! サンキューキャンペーン』」の一環として、「ウイルスバスタークラブゴールド会員」の方々には「ウイルスバスタークラブ会員契約期間の1年延長」といった特典もご用意しております。



今後とも「ウイルスバスター」を末永くご愛顧いただけますよう、どうぞ宜しく御願い申し上げます。

「ウイルスバスターVer.5」発売以来、2003年5月20日までのユーザ登録者累計

☒ Topic 02: -----

**CEOスティーブ・チャンも感慨深いウイルスバスターの利用者250万人 突破！  
知られざる「ウイルスバスター」誕生当時の秘話公開**



「ウイルスバスターver.5」開発直前の1993年当時、私は弊社のマーケティングを担当していた妻のジェニーと一緒に、毎週末秋葉原へ出かけては突撃市場調査を行っていました。

我々は店頭でウイルス対策ソフトを購入しているお客様を見つけるなり二人で手分けして駆け寄り行きました。まずは名刺を出して挨拶、次に

「何故このソフトを買ったのですか？」

「どこに惹かれて買いましたか？」

「どんなウイルス対策ソフトが欲しいと思いますか？」

と、購入した方を質問攻めにしてリサーチ活動を行っていました。その頃、我々夫婦は日本に移住して来てまだ間もなかったので、カタコトの日本語しか喋れなかったのです。今思えば皆さんにとって相当怪しい二人組に映っていたでしょうねえ（笑）

その結果、多くの方々に貴重なご意見を頂戴することができました。パッケージデザインの色（当時はなんとインパクトを狙った「黒」！）

やデザインについてのご提案をいただいたり、梱包方法のご要望を聞かせていただいたり、時には週末毎に当時まだ小さかったオフィスで実施するウイルスバスターのユーザビリティテストにご参加くださるお客様もいらっしゃいました。そうした皆様の多大なるご協力で「ウイルスバスターver.5」が誕生したのです。

このようにトレンドマイクロは1人1人のユーザの生の声を、10年以上も前から現在に至るまで製品に反映させて参りました。ウイルスバスターは弊社の企業理念の1つ「顧客主義」の賜物として、現在の「ウイルスバスター2003 リアルセキュリティ」へと発展してきたのです。

☒ Topic 03: -----

**ゲートウェイでの迷惑メール対策 米トレンドマイクロ**

**「Trend Micro™ Spam Prevention Service for the Microsoft™ Windows™」発表**

迷惑メールによる攻撃は、無駄なリソースを費やすだけでなく、最近では“複合的”な脅威となるケースも増えており、メール自体に悪質なコードを含んでいるケースも少なくありません。また、最近では迷惑メールとそうではないメールを見分けることが難しくなっており、それがこの問題を更に悪化させているとも言われています。その結果、現在日本でも迷惑メールを脅威に感じている企業、ISPなどが増えはじめています。

現在、米国市場では、企業へ送りつけられる迷惑メールが全体の50%にまで達し、このままでは企業のe-mailは2004年までに使い物にならなくなっている可能性さえあると言われています。

（出展: 7 billion actual customer messages processed by Postini）

そういった一連の問題を解決するために、トレンドマイクロは米Postini社とスパム対策技術に関する提携を行い、6月2日に「スパムプリベンションサービス」を米国で発表いたしました。



従来の迷惑メール対策製品は、過去に受け取ったことのあるスパムをパターン化し特定する技術(パターンマッチング技術)を売りとしているものがメインですが、それだと簡単にパターン化できる迷惑メールのみにしか対応できません。初めて受ける迷惑メールや、現在増加中の複雑に進化した迷惑メールについては効果的な対応ができないのです。

そんな中で弊社の同製品は、能動的なヒューリスティック技術を採用し、様々な迷惑メールの特徴をルール化した上で探索するので、新種や複雑化した迷惑メールを特定する能力に優れ、高速処理が可能な迷惑メール対策ソフトウェアです。

迷惑メールと判断したものには、“メール内に目印をつけて配信”(件名などに特定の文言など入れることが可能) またはあらかじめ指定された管理者のメールアドレスに配信することもでき、ログの保存やベーシックなレポート作成もできるソフトウェア製品です。

現在、米トレンドマイクロでは、同ヒューリスティック・テクノロジーに対し、米国特許申請中です。また、日本での当製品のリリースについては現在検討中です。

☒ Topic 04: -----

**「執行役員 日本地域 セールス&マーケティング統括本部長」は長過ぎる！！  
「今後は『執行役員 日本担当』で！」と大三川 彰彦 執行役員**



前回のニュースレター創刊号において、5月1日付で弊社、大三川彰彦(おおみかわ あきひこ)が、執行役員に就任した旨をお知らせしましたが、このたび、「執行役員 日本地域 セールス&マーケティング統括本部長」という長過ぎるタイトルに対し、「今後は『執行役員 日本担当』で！」と正式役職名を改訂したことをお知らせします。

大三川曰く、  
「こんな長い役職名では覚えていただくにもいただけません。皆様により親しみやすく、すぐ覚えていただくためにも、この新タイトルと共に精進して参ります。」

今後とも大三川をどうぞ宜しく御願い申し上げます。

ニュースレターはトレンドマイクロホームページでも公開してまいります。  
トレンドマイクロ ニュースレター : <http://www.trendmicro.com/jp/about/newsletter/overview.htm>  
弊社よりのニュースレターをご希望でない方/メールアドレスの変更は、お手数ですがこちらのメールアドレスまでご連絡下さい [pressweb@trendmicro.co.jp](mailto:pressweb@trendmicro.co.jp)

TRENDMICROおよびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です

各社の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です

Copyright (c) 2003 Trend Micro Incorporated. All Rights Reserved.

■本件に関するお問い合わせ先

<報道関係者>

トレンドマイクロ株式会社  
マーケティングコミュニケーション課  
広報担当 飯泉・池之本・秋山

TEL : 03-5334-3658

FAX : 03-5334-3648

<mailto:pressweb@trendmicro.co.jp>

報道関係者様専用 URL : <http://mkt.trendmicro.co.jp/pressweb/>

<読者様からのお問い合わせ先：紙面掲載用>

トレンドマイクロ株式会社 営業部  
TEL:03-5334-3650